

計

算
実
験
実
験
環
境
実
験
に
用
い
る
プ
ロ
グ
ラ
ム
は
C++
を
用
い
て
実
装
し
、
計
算
機
は
プ
ロ
セ
ッ
サ
1.4
GHz
In-
tel
Core
i5、
メ
モ
リ
16
GB
2133
MHz
LPDDR3
の
ma-
cOS
を
搭
載
し
た
も
の
を
使
用
し
た。
探
索
に
お
け
る
最
適
な
サ
ー
ビ

ti-mizer
(ver
9.0.0)
を使用した.
問
題例の作成方法
DARP

では多くの既存研究があるが,本研究では時間枠及び乗車時間に対して区分線形で凸のペナルティ関数で与えている.このような問題設

スタンスでは2種類の近傍操作を交互に行った際に最良解を得ることができた。計算時間に関しては、2種類の近傍操作を交互に行った際は、他の2種類に比べて約30%長くなって